

市民活動状況
(11月末日現在)

市内NPO法人数 32 団体
当センター登録団体数 134 団体
来館者数 1,264人
印刷機利用枚数 15,978枚

ひびき



発行枚数 650枚 メール配信 100団体

発行人 指定管理者NPO法人茨城県南生活者ネット 龍ヶ崎市市民活動センター長 島村宏之

龍ヶ崎市市民活動センターは社会貢献活動を行う団体を支援するための施設です。
会議スペース・作業スペース・印刷機・紙折り機・パソコン・多目的室等(1階)や
大会議室・小会議室・パソコン室・和室・工作室(2階)・陶芸室(1階外倉庫隣り)がご利用いただけます。
開館時間 = 午前9時～午後7時(日曜祝日は午後5時まで)2階各室は夜間も(午後10時まで)利用可能です。
休館日 = 月曜日および年末年始、特別に定める日
〒301-0004 龍ヶ崎市馴馬町2445 TEL 0297-63-0030 / FAX 0297-63-0571
E-mail katsudou@r-shimin.sakura.ne.jp URL https://ryugasaki-shiminkatsudo.net



市民団体活動紹介シリーズ No.28「なないろキャップ」

目指せ！市民活動日本一

私たち『なないろキャップ』はペットボトルキャップを集めて発展途上国の子供たちにワクチンを届ける活動をしているボランティア団体です。内容としてはキャップをリサイクル業者に売却してその売上金をNPO法人「世界の子どもにワクチンを日本委員会(JCV)」に寄付しています。記念すべき最初の回収BOXを置かせてくれたのが市民活動センターでした！その後たくさんの方が共感してくれて市役所やニューライフアリーナ龍ヶ崎、竜ヶ崎駅など計13カ所に回収BOXを設置させてもらっています。活動開始から早1年3カ月が経ちました。皆様のご協力のおかげで今までにワクチン341人分のキャップが集まりました。ご協力ありがとうございます！！回収BOX設置協力いただける場所を募集中です。詳細は 090-1997-8875 代表植田まで



冬の星空観察会 12月17日(日)報告

天体写真家の田中千秋氏を講師に迎え、冬の星空観察会を開催しました。夏・冬の星空観察会は人気のイベントで、この日は天候に恵まれ、空気も澄み絶好の観察会になりました。大型天体望遠鏡で土星・木星・月・アンドロメダ銀河・すばる等観察し、その他秋の星座・冬の星座等を詳しく解説していただきました。今回は特別、南米に落ちた隕石(重さ16.5キログラム)を手に取り観察することが出来、皆さん大変感動されていました。令和6年度も夏・冬の観察会を予定しています。ご期待下さい。



↑ 隕石 縦20cm × 横18cm × 高さ18cm

11月26日(日)市民生活の知恵出し講座「SDGs活動事例発表&交流会」報告

○SDGsの最新事業と次のステップ 田中治彦氏(上智大学名誉教授)

- ・SDGsの言葉は浸透し日本国民の9割は知っているが、活動したい人は半分以下。
- ・日本のSDGsの達成度は世界163か国中21位。フィンランドが1位、北欧が上位。
- ・日本の課題は「ジェンダー」:国会議員の男女比率で女性が非常に少ない。男女の賃金格差が大きい。「環境」:魚の取りすぎ、自然保護区域が少ない、火力発電所が多い。
- ・龍ヶ崎市の取組み:全事業をSDGsにひもづけ各課に表示板を掲示、広報にSDGs掲載。全職員にSDGs研修。企画課による「SDGsパートナーシップ制度」展開中。

○サステナブルコスメアワード審査員賞ニューフェイス部門受賞:取手聖徳女子高校・取手ひまわりプロジェクトのメンバー卒業生2名

- ・女子高だから化粧品だよ！ということで、遊休農地を借りてひまわりの種を蒔き、油を搾り、リップクリームづくりを始めた。ふるさと納税の返礼品になることを目指した。クラウドファンディングを始めたが、1カ月で目標額の20%しか集まらないので、放課後に企業訪問、電話かけ、読売新聞記者に会い、取手市で記者会見し、いろんな人から「がんばってね」言われ、励みになった。最終的に目標額100万円を上回り150万円集まった。困難が大きかったので、達成した時の喜びは大きかった！

○サステナアワード2020ルーキー優秀賞受賞:AGRI BATON PROJECT代表 横田祥氏

- ・横田農場は当初30haだったのが、遊休農地を増やさないために農家から農地を引き受け続けて、今では169haで米作りを行っている。県内5校で中学生に「なりたい職業」を聞いたら、ランキングで農業はゼロ。そこで、農業をあこがれの職業にしたいとの思いから、農業女子3名からスタートし、現在、全国各地115名+4団体が登録し絵本の読み聞かせを展開中。サステナアワードの他、毎日新聞、農水省、茨城県から受賞した。現在、第2弾として「牛飼い農家さん」の絵本を制作中。



令和6年度のポイント対象活動募集

まちづくりポイント制度は、市が指定する市民活動(環境美化活動・防犯活動・防災活動など)へ協力・参加する市民の皆さんへポイントシールを配布し、その枚数に応じてさまざまなサービスが利用できたり、登録されている市民団体へ活動資金として寄付できたりする制度です。

まちづくりポイント制度を活用して、市民活動への参加者を増やしませんか？
令和6年度のポイント対象活動を募集します(一次募集)

対象活動	住民自治組織・中核的な地域コミュニティ・NPO法人・ボランティア団体が主催する活動 (令和6年4月～令和7年3月に実施予定の活動) ※住民自治組織・中核的な地域コミュニティは、環境美化・防犯・防災活動に限ります。
募集期間	令和6年1月9日(火)～2月16日(金)
交付決定	審査を経て3月中に決定
申請方法	所定の申請用紙(地域づくり推進課、市民活動センター、市民交流プラザ、各コミュニティセンターで募集要項とあわせて配布。市公式HPからも入手可)に必要な事項を記入し、地域づくり推進課へ提出してください。FAX・メールでの提出も可。 FAX:0297-60-1584 メールアドレス:community@city.ryugasaki.lg.jp
問い合わせ	地域づくり推進課 市民活動推進グループ 内線435・438

市民活動センター登録団体の皆さんへ、個別に申請書等の送付はしておりません。
必要な方は市民活動センター等で申請書類をお受け取りください。

龍ヶ崎短歌会

月今宵ブルーライトの強きパワー夜半に起きいで心に刻む

ゴンドラとロープウエーを乗り継いで赤・黄・緑に観声上がる

笹谷 裕子

後藤 恭介